



第29回夏季狂言の会

野村萬齋 還暦記念公演



野村 万作



野村 萬齋



野村 裕基

ふくおか「萬齋の会」

狂言「佐渡狐」(さどぎつね)

狂言「枕物狂」(まくらものぐるい)

狂言「六地蔵」(ろくじぞう)

公演日時 2026年 7月18日(土)

13時開場 14時開演

7月19日(日)

13時開場 14時開演

公演場所 大濠公園能楽堂

入場料 椅子席:11,000円(税込)

栈敷席:8,800円(税込)

主催 ふくおか「萬齋の会」

協賛 久原本家 茅乃舎、舶来品のレイメイ
積水ハウス(株)福岡支店、志賀設計
(株)リマインド、(株)島本食品
日本航空
NTT西日本(株)九州支店
西日本鉄道(株)、JR九州
ホテルニューオータニ博多



熊本「万作・萬齋の会」

「三番叟」(さんばそう)

狂言「呂蓮」(ろれん)

狂言「葺」(くさびら)

公演日時 2026年 7月20日(月・祝)

13時開場 14時開演

公演場所 熊本県立劇場

入場料 S席:11,000円(税込) A席:8,800円(税込)

B席:5,500円(税込) 自由席:3,300円(税込)

主催 熊本「万作・萬齋の会」

共催 (公財)熊本県立劇場

特別協力 熊本日日新聞社
(財)熊本公徳会、熊本県文化協会

協賛 積水ハウス(株)熊本支店、平田機工株式会社
LONG AGE 税理士法人、肥後銀行、日本航空
JR九州、熊本ホテルキャッスル

大分「万作・萬齋の会」

狂言「二人袴」(ふたりばかま)

語「奈須与市語」(なすのよいちのかたり)

狂言「武悪」(ぶあく)

公演日時 2026年 9月26日(土)

12時30分開場 13時開演

公演場所 平和市民公園能楽堂

入場料 椅子席:11,000円(税込)

栈敷席:8,800円(税込)

主催 大分「万作・萬齋の会」

協賛 フンドーキン醤油(株)
積水ハウス(株)大分支店
龜の井別荘
日本航空
JR九州
レンブラントホテル大分

チケット販売所

福岡 チケットぴあ
(<https://t.pia.jp> (Pコード540-877))

熊本 チケットぴあ
(<https://t.pia.jp> (Pコード540-878))
熊本県立劇場 / 熊日プレイガイド
◎連絡先 / 松下:090-2088-6222

大分 チケットぴあ
(<https://t.pia.jp> (Pコード540-879))
平和市民公園能楽堂
大分キハプレイガイド
◎連絡先 / 降旗:090-2583-3940

問合せ チケット販売
ノマ企画:092-781-1267
TEL:092-781-1267
<http://www.nomakikaku.com>
☑ Produced by Noma Kikaku



第29回夏季狂言の会

野村萬齋還暦記念公演

ふくおか「萬齋の会」

七月十八日(土) 七月十九日(日)

十三時開場 十四時開演(両日)

場所 大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園一五
電話〇九二七二五一一二五五

狂言のおはなし 野村萬齋

狂言「佐渡狐」

(さどぎつね) 野村万作 他

年貢を納めに都へ上る途中で道連れになった佐渡と越後のお百姓。佐渡に狐がいるか賭けをするようになったが、実は佐渡に狐はおらず、狐を知らない佐渡のお百姓は、奏者(取次)の役人にワイロを使い、

越後のお百姓の追及に必死で答える、佐渡のお百姓と奏者の連携プレーが見どころです。世相を風刺しつつ、中世の人々のたくましく生きる姿が笑いの中に描かれた狂言です。



素囃子「養老」

水波之伝(みづなみのでん) 白坂保行 吉谷 潔 幸 正佳 相原一彦

狂言「枕物狂」

(まくらものぐるい) 野村萬齋 野村太郎 他

百歳を超えた祖父が近頃恋に悩むという。二人の孫が真相を尋ねると、初めはしらを切つてした祖父だが、ついに秘めた恋の相手を書き出す。孫たちは相談して、

老いらくの恋をほほえましく描く異色の狂言です。狂言ならではの誇張も交えた老人の表現とともに、能の物狂の手法を取り入れた、軽妙ながら莊重さを感じさせる舞と謡が見どころです。「比丘貞」「庵の梅」と共に狂言の三老曲として、重く扱われています。



狂言「六地藏」

(ろくじそう) 野村萬齋 野村裕基 他

田舎者が地藏堂に六体の地藏を安置しようと都に仏師を探しにく。するとすっぱ(詐欺師)が声をかけてきて、自分こそが真の仏師であると偽り、翌日までに六地藏をつくる約束をして田舎者と別れる。すっぱは仲間を呼び出し、地藏に化けて田舎者をだますことにする。演者が所狭しと舞台を駆け回る賑やかな作品です。本舞台と橋掛りを上手く使った、狂言ならではの表現もお楽しみ下さい。

熊本「万作・萬齋の会」

七月二十日(月・祝) 十三時開場 十四時開演

場所 熊本県立劇場

熊本市中央区大江二一七
電話〇九六三六三一三三三三

狂言のおはなし 内藤 連

「三番叟」

(さんばそう) 野村萬齋 野村太郎 他 相原一彦 幸 正佳 古田寛二郎 横山幸彦 白坂信行

能楽の儀礼曲(翁(おきな)の中で、狂言師の勤める役が三番叟(さんばそう)です。常の能とも狂言とも違う古風な様式を多く留め、神聖な曲とされ、現在でも正月の初会や舞台披露、特別な記念の催しなどで演じられます。本年還暦を迎えた萬齋が自祝の意を込め勤めます。



狂言のおはなし 野村萬齋

狂言「呂蓮」

(ろれん) 野村万作 他

旅の僧がとある家に一夜の宿を求め、僧の話聞いた宿の主人は、自分も出家したいと言いつつ、はじめは止められた僧だが、主人が女房や親類に既に了解を得ていると聞き、

狂言「茸」

(くさびら) 野村裕基 高野和憲 他

屋敷中に茸が生えて困っているという男に、茸退治を頼まれた山伏。男の家に行くと、人ほどもある大きな茸にびっくり仰天! さっそく祈禱を始めるのだが、祈れば祈るほど茸は減るところかますます増えつづける。



大分「万作・萬齋の会」

九月二十六日(土) 十二時三〇分開場 十三時開演

場所 平和市民公園能楽堂

大分市牧緑町一三〇
電話〇九七五五二一五五二

ごあいさつ 野村萬齋

狂言のおはなし 深田博治

狂言「二人袴」

(ふたりはかま) 野村萬齋 野村裕基 他

今日は智入(結婚後、妻の実家に初めて挨拶に行くこと)の日。男の家では智が来るのを心待ちにしている。一方の智は、一人で行くのは心細いからと親に舅の家の門前まで付き添われてやってくるが、太郎冠者に見つけられ、親も舅に挨拶することになってしまふ。しかし長袴は一つだけ。さて、この親子はどうやってこの場を切り抜けるのか...



明るいめでたさのある智狂言の代表曲です。天真爛漫な智とあわてる父親の、何ともほほのぼのとした雰囲気をお楽しみください。

語「奈須与市語」

(なすのよいちのかたり) 野村万作

狂言の語り芸のうちもっとも至難とされ、能「八島」の間狂言の特殊演出として演じられます。奈須与市が扇の的を射た有名なエピソードを仕形話にしたものです。狂言の代表的な秘伝で、能とは別に単独でも演じられます。



狂言「武悪」

(ぶあく) 深田博治 石田幸雄 他

武悪の無断欠勤に怒り心頭の主人に命ぜられ、太郎冠者はやむなく武悪をだまし討ちしようとするが、覚悟を決めた武悪にどうしても手を下せない。太郎冠者は武悪に逃亡を勧め、主人には武悪が神妙に最期を遂げたという報告をする。緊迫感あふれる前半部分と、笑いの渦巻く後半部分とのコントラストが鮮やかな名作です。

総合お申込みお問い合わせ

ノマ企画 内

ふくおか「萬齋の会」

熊本・大分「万作・萬齋の会」事務局

〒810-0062 福岡市中央区荒戸2丁目5-9-701
TEL 092-781-1267
FAX 092-781-1268
info@nomakikaku.com
受付/10:00~18:00 土・日・祝 休

- 公演に関するお問い合わせは左記事務局までお願いします。
 - 一般チケットの発売は5月13日(水)からとなっております。
 - お客様のお申込みは、小学校高学年以上とさせていただきます。
 - チケットの払い戻しはおことわり致します。
- ※演目・配役は止むを得ず変更する場合がございますが、その場合は、ご了承下さいませようお願い致します。